

# 銅リサイクル

- ・ 原材料の溶解から、荒引線製造、細線化、被覆まで自社で一括取り組み
- ・ 廃材のリサイクルにより、循環型社会の形成に貢献

「ゴミ箱は「ゴミ箱」にあらず「再資源箱」

矢崎グループの創業者矢崎貞美は、1957年に故銅を再利用するトーマス炉を導入して再資源化を図り、以後、自然エネルギーの活用等に取り組んできた。



## 特徴

1

1971年より廃電線を回収し、再資源化に取り組んでいる

2

リサイクル由来の原材料を約16,500トン利用(2022年)

## 主要性能 / 仕様・構造

